

心がおどる 笑いがたえない!

狂言鑑賞会



～出演者紹介～

小梶 直人さん
(野田市在住)

©2025 国東薫

入場
無料



【日 時】 令和7年 **11月22日(土)** 14時～15時15分(開場13時15分)

【内 容】 プロの能楽師による公演と狂言の解説

【場 所】 興風会館 大ホール(千葉県野田市野田 250)

【定 員】 450名(全席自由)

【申込み】 郵便はがきに①～⑤をご記入の上、郵送にてお申込みください(先着順)

①狂言鑑賞希望 ②代表者氏名(ふりがな)

③住所 ④電話番号 ⑤参加人数

送り先：〒278-0037 野田市野田 250 公益財団法人 興風会

申込締切 11月15日(土) ※定員に達し次第募集終了(当会のホームページでお知らせします)

定員に達し、鑑賞できない方のみお電話でお知らせします。それ以外の方は、直接会場にお越しください。

【出演者】 能楽師狂言方大蔵流

小梶直人(野田市在住) 吉田信海 上田圭輔

【主 催】 公益財団法人 興風会 問 TEL 04-7122-2191

【共 催】 大蔵流吉次郎狂言会

【後 援】 野田市教育委員会

狂言とは・・・日本の伝統芸能の一つで 650 年前から続くセリフ中心の喜劇(コメディ)です！
登場人物のちょっとした間違いを面白おかしく表現します！狂言は国語の教科書でも扱われており、小学生でも楽しくご覧いただけます。笑いがたえない「狂言」をぜひご鑑賞ください！

【演 目①】 萩大名(はぎだいみょう)

【あらすじ】都仕えの田舎大名が「どこかおもしろいところはないか？」と思案していると、召使の太郎冠者曰く「知り合いの家の庭で萩が満開」とのこと。しかし風流人の主は、萩を見た客人に歌詠みを所望するといい、太郎冠者から歌を習い、カンニング作戦まで練って出かけますが・・・。

【演 目②】 酢薑(すはじかみ)

【あらすじ】街道で出会った行商の酢売り(山椒)と薑(山椒)売り。どちらが偉いか口げんかになり、酢売りは「す」、薑売りは「からい」という言葉を盛り込み語り合いますが決着が付きません。それならばとダジャレ合戦をしますが、果たして決着はいかに？

